

人気、実力を兼ね備えたミューズ達による
華やかなピアノ三重奏の調べ

椿三重奏団

新倉 瞳

Hilomi Niihara

磯 絵里子

Eriko Iso

高橋 多佳子

Takako Takahashi

演奏予定曲目

【前半】

ブラームス：ハンガリー舞曲第6番（トリオ）
チャイコフスキー：ピアノ三重奏曲「偉大な芸術家の思い出に」
ディニク：ひばり（ヴァイオリン&ピアノ）
イ短調作品50よりワルツ（トリオ）
サン＝サーンス：白鳥（チェロ&ピアノ）
ショスタコーヴィチ：ワルツ（トリオ）
ショスタコーヴィチ：ピアノ三重奏曲第2番ホ短調作品67より
第4楽章（トリオ）

【後半】

メンデルスゾーン：ピアノ三重奏曲第1番ニ短調作品49全楽章（トリオ）

日時／2024年9月22日（日） 開場13：30 開演14：00

会場／遠軽メトロプラザ 大ホール

料金／一般 3,000円 学生 無料招待

販売／遠軽メトロプラザ事務局窓口、計文堂、イワイ書店

問合せ／TEL：0158-46-7151（遠軽メトロプラザ事務局）

※友の会会員特典をご利用の方は遠軽メトロプラザ事務局でのみご利用いただけます。
※チケット購入後は払い戻しいたしませんのでご了承ください。

主催／遠軽町芸術文化交流プラザ 指定管理者
共催／公益財団法人 北海道文化財団
後援／北海道、遠軽町、遠軽町教育委員会


メトロプラザ


HOKKAIDO CULTURAL FOUNDATION
CULTURAL FOUNDATION



椿三重奏団について

椿の花言葉には控えめな素晴らしさ、気取らない優美さなどがあり、白い椿には「完璧な美しさ」という意味があるようです。日本原産の樹木である椿は、18世紀にヨーロッパに渡り「東洋のバラ」と呼ばれ人気を博しました。日本人としてのアイデンティティーと、西洋のクラシック音楽に携わる我々3人を重ね合わせて、あえてカメラアヤトリオなどの横文字は使わずに、日本語の「椿三重奏団」と命名することにしました。

どうぞ白い椿の花言葉をイメージしながら、私達の演奏をお聴き頂ければうれしく思います。

椿三重奏団

高橋多佳子、新倉瞳、磯絵里子

高橋 多佳子 (ピアノ) Takako Takahashi, Piano

桐朋学園大学卒業、国立ワルシャワ・ショパン音楽院研究科修了。第12回ショパン国際ピアノ・コンクール第5位、第6回ポルト市国際音楽コンクール第2位、第3回ラジヴィウ国際ピアノ・コンクール第1位、第22回日本ショパン協会賞などを受賞。リサイタルやオーケストラとの共演など活発な演奏活動を続ける。既に25タイトルのCDをリリースし、多くが「レコード芸術誌特選盤」となる。2019年12月に『ショパン：ピアノ協奏曲第1番他』（オクタヴィア・レコード）、2020年2月に『椿三重奏団／メンデルスゾーン&ブラームス：ピアノ三重奏曲第1番』（アールアンフィニ）と続けてリリースされ大きな話題となった。2015年刊行の『ショパンの本』（音楽之友社）ではDVDでのピアノ演奏を担当した。宮谷理香とのピアノ・デュオ「デュオ・グレイス」、磯絵里子（Vn.）、新倉瞳（Vc.）との「椿三重奏団」としても活動。《生で聴く「のだめカンタービレ」の音楽会》中心メンバー。ヨーロッパの著名な国際音楽祭への出演や、ポーランドの《青少年のためのショパン国際コンクール》、ロシアの《ラフマニノフ国際コンクール》に審査員として招聘されるなど国際的なキャリアも築いている。

磯 絵里子 (ヴァイオリン) Eriko Iso, Violin

桐朋学園大学卒業後、文化庁芸術家在外派遣研修員としてブリュッセル王立音楽院に留学し、修士課程大賞を受賞し首席修了。マリア・カナルス国際音楽コンクールほか国内外のコンクールで入賞。ソリストとしてオーケストラとの共演、全国各地でのリサイタルの他、宮崎国際音楽祭に参加、鎌倉芸術館ソリストメンバー。室内楽では「デュオ・プリマ」「EnsembleΦ（ファイ）」「デュオ・パッシオーネ」「椿三重奏団」など多彩な演奏活動を展開。（一財）地域創造公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト、並びにソニー音楽財団「こどものためのクラシック」登録アーティストとしてアウトリーチ活動にも積極的に参加している。2010年よりFMヨコハマ「磯絵里子のSEASIDE CLASSIC」のパーソナリティを務める。デビュー以来12枚のCDをリリース。真摯な演奏への取り組み、確かな技量に基づいたヨーロッパ仕込みの洗練された感性には定評があり、「気負いのないしなやかな活動ぶりが、クラシック音楽シーンで着実に存在感を放っている」など各媒体で高く評されている。

HP <https://erikoiso.jp/>

新倉 瞳 (チェロ) Hitomi Niikura, Cello

桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業、皇居桃華楽堂新人演奏会に出演し御前演奏を行う。その後スイスへ渡り、バーゼル音楽院ソリストコース・教職課程の両修士課程を最高点で修了。これまでに毛利伯郎、堤剛、Thomas Demenga、Martin Zaller（バロック・チェロ）の各氏に師事。国内外での受賞歴も多数、近年では第18回ホテルオークラ音楽賞、第19回（2020年度）齋藤秀雄メモリアル基金賞チェロ部門受賞。桐朋学園大学在学中にはEMI Music JapanよりCDデビューを果たし、これまでにEMI Music Japanから3枚のアルバム、アールアンフィニ・レーベルより、最新CD「11月の夜想曲～新倉 瞳委嘱作品集」（世界初演初録音）を含む5枚のアルバムが発売されている。現在はCamerata Zürichのソロ首席チェリストとしてスイスを拠点に活躍する中、ソリスト、室内楽奏者として全国各地でリサイタル、オーケストラとの共演を重ね、司会、番組ナレーション、音楽劇、演奏家のためのドレス M Maglie le cassettoのプロデュース等、活動の幅を広げ音楽の素晴らしさを広く深く伝えようとする姿勢は多くの共感を集めている。使用楽器は、宗次コレクションより貸与されたMatteo Goffriller（1710年製）。

HP <https://www.hitominiikura.com>



〒099-0415

北海道紋別郡遠軽町岩見通南1丁目

TEL : 0158-46-7151

(遠軽メトロプラザ事務局)

<受付> 9:00~17:00 ※休館日除く

<開館> 9:00~22:00 ※休館日除く

遠軽メトロプラザ



<https://engaru-metroplaza.jp/>



instagram



Twitter



facebook

